

情報通信

パソコン類

現地で1,000台以上の起動確認

事例内容 ▶ 情報機器の設定・キitting

現地で開梱してログイン後、起動確認

検討課題

パソコン買取・回収・データ消去の支援をさせていただいておりましたが、Windows10への移行に伴い、情報システム寮大量の入替を自部署だけで対応するのが大変のため、古いパソコンの処分以外にもアウトソーシングをご検討しておりました。

40拠点へのパソコン納品と起動確認



5ヶ月間で計40拠点訪問、計約1,000台の現地対応

解決

新しいWindows10を導入に伴い、アウトソーシングしている大阪のキitting業者がセットアップしたパソコンを、各拠点（40拠点）に納品し、その場で開梱してパソコンを取り出し、ログイン作業と起動確認作業が必要で、開梱した箱の処分もお困りでした。

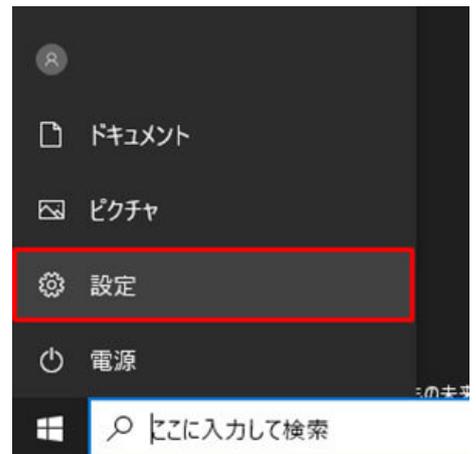
数名の情報システム室だけで40拠点も対応しなければならないため、リソース不足になるのが予想されていたようです。

そのため当社のフィールドエンジニアリング部隊が40拠点に訪問し、納品と起動確認を代行させていただきました。

現地作業詳細（5ヶ月間で計40拠点訪問、計約1,000台）

- 納品及び開梱
- 筐体の傷等をチェック
- ログインして起動確認
- お客様が様が最終確認
- 開梱した箱を持ち帰って処分

先方のリソース不足を解消し、パソコン導入時に人を介する最後工程の手間を軽減させていただきました。



開梱して梱包材は回収処分



キitting後の最終工程を支援

ポイント

40拠点訪問作業

現地開梱

起動確認

箱回収処分